

フィットネスクラブマネジメント公式テキスト VOL.3（ベーシック）正誤表(2023.4.10)

ページ 及び行数	誤	正
7	執筆者一覧に記載漏れ	菅野昌明（かんの・まさあき） 特定非営利活動法人日本トレーニング指導者協会理事。JATI 認定特別上級トレーニング指導者（JATI-SATI）。豊田合成 Blue Falcon ストレングス&コンディショニングコーチ。トレーニング科学の実践的研究成果をスポーツパフォーマンス向上から健康増進に活用している。愛知学院大学、東海学園大学、愛知淑徳大学、至学館大学等で教員を務める。東亜大学大学院博士課程修了。博士（学術）。
8 10 行目	退会要員	退会要因
12 右 15 行目	単価は 5.14 億円	単価は 5.14 万円
20 左 3 行目～ 右 8 行目	調整期 1990 年代前半の内容	前ページとダブりのため削除
27 右 20 行目	LinkedIn	LinkedIn
28 右 35 行目	半脆弱性	反脆弱性
33 左 17 行目	「ために利用している」	「たまに利用している」
64 左 1 7 行目	遅遅筋繊維	遅筋線維
64 右 1 3 行目	1 回の心臓の拍動（収縮）あによって	1 回の心臓の拍動（収縮）によって
67 左 1 6 行目	似た構造をもつ物資）しか結合しない	似た構造をもつ物質）しか結合しない
68 左 3 行目	中性脂肪に変換さるため	中性脂肪に変換されるため
77 左 2 3 行目	相間関係	相関関係
77 左 2 9 行目	データのフードバック	データのフィードバック
78 右 2 0 行目	階昇降動作	階段昇降動作

フィットネスクラブマネジメント公式テキスト VOL.3（ベーシック）正誤表(2023.4.10)

ページ 及び行数	誤	正
79 右27行目	ゆっくりとした速度で反動動作	ゆっくりとした速度で反復動作
80 左10行目	(第3章執筆 有賀誠司・菅野昌明)	(第3章1節及び2節執筆 菅野昌明)
86 左24行目	(第3章執筆 有賀誠司・菅野昌明)	(第3章3節執筆 有賀誠司)
94 左26行目	スマートフォンなどに表在された	スマートフォンなどに表示された
100 左24行目	数十万～数千万体位	数十万～数千万単位
102 右20行目	マナー維・	マナー維持・
103 右22行目	利用できるようにしておかなくては ない。	利用できるようにしておかなくてはならない。
103 右36行目	利用客の層 やニーズ	利用客の層やニーズ
107 左9行目	賞賛のメールやアドバイスをクラブ 情報を届ける	賞賛のメールやアドバイス、クラブ情報等を届ける
107 右2行目	11月に策定された FIA で策定され た	11月に FIA で策定された
108 左12行目	どのマ シン、	どのマシン、
108 左20行目	複数 箇所	複数箇所
108 右17行目	呼吸困難による 事故	呼吸困難による事故
108 右27行目	付加 し	付加し
111 左5行目	大きく上下に異動	大きく上下に移動
111 右26行目	ヨガ同様に新たに流行たのが	ヨガ同様に新たに流行したのが
112 左16行目	ピクラムヨガ (40度以上行う)	ピクラムヨガ (室温40度以上で行う)
123 表3	表3 フィットネスクラブ駅伝退会 への参加イベント	表3 フィットネスクラブ駅伝大会への参加イベント
124 左1行目	参加人数にかかわらずかかるよう費 用である。	参加人数に関わらずかかる費用である。

フィットネスクラブマネジメント公式テキスト VOL.3 (ベーシック) 正誤表(2023.4.10)

ページ 及び行数	誤	正
124 左23行目	赤字にはなくなる。	赤字でなくなる。
125 左12行目	・道路交通法	・道路交通法、道路運送法
128 右9行目	モバイル決裁	モバイル決済
128 右10行目	バーコード決裁	バーコード決済
128 右15行目	システム導入にかかる相応のコスト	システム導入にかかる相応のコスト
130 左8行目	(3) エステティック・ボディケア・	(3) エステティック・ボディケア
130 左14行目	主に大規模しせつ	主に大規模施設
130 左27行目	ほぼどのクラブで導入されている	ほぼどのクラブでも導入されている
130 右13行目	貴重な定期的収入減	貴重な定期的収入源
130 右19行目	ロードサイド型ククラブでの	ロードサイド型クラブでの
130 右32行目	回数性	回数制
131 右2行目	プールのコース隊	プールのコース帯
141 右13行目	円滑になるものにクッション言葉あ る。	円滑になるものにクッション言葉がある。
150 左25行目	見込み客を失い事のないように	見込み客を失う事のないように
151 左4行目	不安な気もちを	不安な気持ちを
153 右34行目	自身の知もちにフォーカスせず	自身の気持ちにフォーカスせず
167 図1	横軸の左側が貢献力(高)、右側が貢 献力(低)	横軸の左側が貢献力(低)、右側が貢献力(高)
182 右19行目	帽子金具	防止金具
183 左25行目	付近を	付近の